

自転車JOC  
松山学院高勢が  
U17の5種目V

自転車トラックのJOCジュニアオリンピックカップは14、15の両日、長野県松本市の美鈴湖競技場で行われ、松山学院高勢はU17（17歳以下）で男子1000メートルトライアルを松田奏太郎が制するなど男女5種目で頂点に立った。女子U15の2000メートル個人追い抜きは、黒田董（県連盟ジュニアクラブ）が制した。

パラサイクリングの全日本選手権も同時開催され、中道穂香（テレビ愛媛）がWC2クラス2種目で優勝した。

◇…愛媛勢の主な成績…◇

▽男子U171000メートル

ライアル ①松田奏太郎（松山学院高）1分7秒95③山崎（松山学院高）1分9秒42④牧原（松山工高）1分9秒85⑤〇▽スプリント ①山崎帝輝（松山学院高）▽3000メートル個人追い抜き

①松田奏太郎（松山学院高）3分32秒13⑤③沢野（松山学院高）3分36秒51⑤▽ポイントレース

③沢野（松山学院高）15点

▽女子U17500メートルトライアル ①玉井葵妃（松山学院高）39秒11②▽スプリント ①玉井葵妃（松山学院高）

▽U15500メートルトライアル ②黒田（県連盟ジュニアク）41秒51⑤伊藤（県連盟ジュニアク）45秒00④▽2000メートル個人追い抜き ①黒田董（県連盟ジュニアク）2分52秒07⑤

▽パラサイクリングタイムトライアル500メートル ①中道穂香（テレビ愛媛）51秒73②▽3000メートル個人追い抜き ①中道穂香（テレビ愛媛）5分22秒15①